



岡山県原水協通信

2014年7月21日 No307
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市北区西島田町4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

連休で賑わう倉敷美観地区を行進

中国地方の梅雨明け宣言と、多くの県民の心を痛めていた倉敷市女児誘拐事件が無事解決した明るいニュースのなか平和行進が元気に広島に向けて歩いています。夏休みに入ったこと、3連休ということもあって朝の出発時には90人が参加、午後は全国にも有名な倉敷美観地区を行進。多くの観光客に平和行進をアピール。盛んな声援もいただきました。



早島町

戦争は絶対だめ！ 副町長 議長が行進参加



平和行進岡山県内6日目は、早島町を出発し倉敷市役所までのコースです。午前9時から早島町役場前で出発集会が行なわれました。挨拶に立った三宅副町長は「昭和20年の8月を絶対に忘れてはいけない。今の保守政治の危うさ、歴史を逆行させようとする勢力に慄然とする」と平和の大切さを訴えられました。磯山町議会議長は「7歳で岡山空襲を体験した。あの恐怖が脳裏から離れません」と戦争の悲惨さを訴えられました。お二人は行進の出発に際し先頭の横断幕を持って行進に参加されました。
(右端・磯山議長、その右隣・三宅副町長 7/21)

海外/全国・県内行進ご苦労様！

7月20日、海外代表、全国と県内通し行進者を励ます集いを行いました。19人が和やかに懇談。友情と団結を深めました。



県実行委、事務局、ボランティア通訳の皆さんと通し行進者、ウイシヤルオーバークラムを歌うソフィアとマニシヤ。左

